

レクリエーション講習会

9月20日（木）、生活文化科の3年生32名が、レクリエーションについて学びました。講師に岐阜県レクリエーション協会専門指導員の方をお招きしました。

最初は、緊張した様子でしたが、手や脳、体を動かすうちに自然と笑顔が溢れ、大変楽しい講習会となりました。

座った活動、立っての活動など、様々な身体状況に対応して活動できることを、学びました。また、一つの遊びでも発想次第で、子どもから大人まで幅広い年代の方に楽しんでいただけることを、体験を通して学びました。今後の交流会に活用していきたいと思います。



【生徒の感想】

- 一つの動きでも言葉を変えてみる、ちょっとした動作を増やすことで、様々な世代の方が楽しめることを学びました。
- 自分たちのアイデア次第でルールを変えることで遊びの幅が広がることが分かりました。
- 先生はハキハキ、大きな声で私たちに接してくださいました。次は、自分たちが指導者になったときに今日の先生のように声を出して笑顔でいてくださった方をおもてなししたいです。
- 体操をはじめ、体だけでなく頭も動かすゲームを学ぶことができたので良かったです。
- 頭を使うレクリエーションを自分の祖父母に教え、一緒にやりたいと思いました。
- 1つの遊びを幼児、高齢者が一緒になって楽しめるものにするためのヒントをいただきました。今日学んだことを生かしてみんなが楽しめる交流会を作りたいです。
- 今日、教えていただいた遊びを保育園実習の際に生かしていきたいです。